



NPO日本朗読文化協会

# 朗読ニュース

2011年夏号

第9回「朗読の日」公演より



オリオン「東慶寺花だより」



60歳のラブレター



Voice K「金子みすゞ」



加賀美幸子と「枕草子」



おとぼけSUN(さん) 人衆



「ニーチェの言葉」

# 第9回「朗読の日」



今年も千人以上の入場者を迎えて、6月18日(土)19日(日)の朗読の日が、無事終了いたしました。地震があるのではないかと万全の対策とりましたが、杞憂に終わったのは何よりでした。又朗読の日を盛り上げる為に、沢山の皆様にお手伝い頂けたのは大変嬉しい事でした。唯『朗読の日』は数年前からお祭となってきました。本当に朗読を聴きにいらっしゃった方々に、満足頂けたか大いにギモンの残る処となったのではないのでしょうか?ともあれ成功裡に終了した事は祝すべきでしょう。色々今年も多数の反省点はありました。来年は当協会創立10周年ですので、今までと一味違った『朗読の日』を協会員全員で作上げていこうではありませんか。



『朗読の日』実行委員長 阿部義高



Aステージフィナーレ



Voice K「恋する伊勢物語」



Voice K「ことばあそび」など



松森世津子



相原碧子



オリオン



吉田周子



Bステージフィナーレ



中村悦子



児玉朗



永井喜代子



安倍真寿美



杉山美智子



中村美智子



望月鏡子



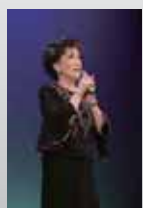
田中邦子



山村都



岩瀬弥永子



城所ひとみ



白田敦子



松島邦



加賀美幸子



浅霧ひとみ



高橋愛子

## Aステージ

## Bステージ



# 演出家からのメッセージ

飯田輝雄

総勢 100 人以上の参加となった 第 9 回「朗読の日」、お疲れさまでした。皆様のご協力により、公演も無事終了！ありがとうございました。

今回は個人参加で熱演された方以外にも「オリオン」「ヴォイスケ」「おとぼけ SUN 人衆」「60 歳のラブレター」「超訳ニーチェの言葉」「枕草子」など多くの方々の参加する作品も加わり、バラエティに富んだ舞台となりました。「古典」から「時代物」「現代物」「エッセー」に「詩」と幅広い作品の朗読の世界…。『朗読っていろんなジャンルがあるんですね』『私も朗読を勉強してみたい』『とても楽しかった』『皆さん美しかった』などの声も聞かれました。

聞く人も読む人も、会場で皆が朗読を楽しめるフェスティバルムードが出てきたようで、嬉しく思っています。

これからも楽しい朗読の輪、広げていきましょう！



Cステージフィナーレ



福本富美



Dステージフィナーレ



近藤とうこ



ロビー



稲本由美子



坂本有子



田中泰子



渡部玲子



宮内佳代子



おとぼけSUN人衆



宮下郁子



土岐志のぶ



長野淳子



葛城てる子



塩田睦子



松田麗子



八木智子



佐々木富紀



小川弘子



赤間立枝



市原タツ子



小黒三重子



柴田純子



加賀美幸子と「枕草子」



照井恒衛

Cステージ

Dステージ



## ○ 第9回「朗読の日」

### 銀座博品館初舞台

#### 赤間立枝

朗読作品はアラカルトの時と同じ「ヒロシマの空」でした。読み伝える責務の重い作品なので、心して努めた積もりですが・・・。「朗読を介して心が通い合う。これぞ朗読！」を今回深く学ばせて頂きました。これからもテーマ性に富んだ作品に出会い、聴いて下さる方の心に届けられるよう、研鑽を重ねて参りたいと思っております。



#### 植田聖子

児玉クラスの異色ユニット「おとぼけSUN人衆」で、田辺聖子の今昔物語より「美女の引出物」を関西弁で朗読させて頂きました。本読み、ゲネプロ、本番まで、キャストिंगの児玉先生や演出の飯田先生、多くのお力でだんだん形になっていくのがとても楽しみでした。三人で喜びも3倍！・・・初出演！東京！大舞台！・・・嬉しかったなーっ！！翌日帰阪してからも、興奮状態で電話しまくり、電話代が倍に！！・・・しばらくは節約です。



#### 柴田純子

先日の「朗読の日」が初めての博品館の舞台でしたが、無事に、15分間私だけの夢の様な、最高の時間を過ごす事ができました。これは一重に会員の皆様、演出家及びスタッフの方々の様々なお力添えをいただき実現した事と心から感謝しております。お陰様で「夢の続き」を今しばらく見ることが出来そうです。本当にありがとうございました。



#### 杉山美智子

今までの朗読活動を違う形で深める機会を頂き大変楽しませて頂きました。10分という時間をどのように工夫すれば自分らしい、人の心を動かすパフォーマンスが出来るのか。それを考えることで朗読のおもしろさを再発見出来ました。また今回のように舞台全てを自分ひとりで使う朗読は初めての体験でした。お聞き頂いた皆様とあの緊張感を共有できた喜びは、今後の活動において大きな原動力になると思います。ありがとうございました。



#### 中村美智子

「朗読の日」に今回初めて参加させていただきました。会員の皆様有難うございました。そして朗読は、会場にお越し下さいましたお客様のお力を頂戴してこそ、作品の世界を皆様にお伝えすることが出来るのではないかしらと思いました。私の朗読を聞いてくださいましたお客様に感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。



#### 見澤淑恵

出演者7名と加賀美先生の朗読が、バトンのように次々と渡されていった「枕草子」。度々、客席から「クスッ」と笑い声が聴こえたのは、「枕草子」を身近に感じ、また清少納言の感性に共感を覚えていただけたからでしょう。作品の力はもちろんですが、言葉を立たせ、伝える「朗読」の力を感じました。練習では計14名の朗読を聴くことができ勉強になりました。最後に、台本制作にお骨折りいただきました皆様に心より感謝申し上げます。



#### 八木智子

朗読コンクール出場から博品館劇場での出演まで、毎日本当にワクワクし、楽しい日々を過ごさせていただきました。幸せな日々でした。再び、先の見えぬ深い森の中に戻りましたが、自らの声で表現出来たことは大きな収穫です。「これからも続けていよいよ」と神様がプレゼントして下さいました幸運だったと信じています。今回の舞台に立つ上で、力を貸して下さいました全ての方々へ心からの感謝を捧げます。



#### 吉田周子

昨年「朗読の日」に「お届け物係り」として花束などを楽屋に運び、その華やかな雰囲気がいま見て来年は舞台に立とうと思いました。その頃アマゾンで本を検索していても気になったのが「利休にたずねよ」でした。本番では照明に助けられてあがる事もなく、懐かしい友や、草津から娘と孫も来てくれて沢山の方に支えられました。折りしもNHK大河ドラマが利休の「切腹」と重なり私にとっては「良い人生だ」と思える心豊かな体験でした。



#### 山元智子

昨年会員になり初めての「朗読の日」にも拘らず私は出演するつもりはなかった。長年の朗読へのこだわりは、少人数、こじんまりした所、生声が心情だった。しかし、事務局からの些細な電話でのお誘いに思わず頷いてしまった。60歳のラヴレターもニーチェの言葉も短い文章とはいえお客様へ誠実な思いを伝えるには大変難しい朗読でした。聞く人の心へ一滴のエッセンスを落とす為に、さて来年はどんな作品にしようかページを捲っている私がいる。



## 『朗読の日』の司会を終えて

### A ステージ 長野淳子

回を重ねて 9 回目を迎えた『朗読の日』被災地仙台からの参加となった私にとって 今回の公演はひと際感慨深いものがありました。震災後ほどなく、協会から「参加できるかどうか」とご心配を頂きましたが、私は一も二もなく「参加」をお伝えしました。それが私にとって支えになると思ったからです。当日は、舞台の袖にいる読み手の皆さんが、できるだけ登場しやすいように、紹介を心がけました。皆さんそれぞれに持ち味を存分に発揮され、読み終えて袖に戻ってくる時の晴れ晴れとした顔がとてすてきでした。A ステージの司会という大役でしたが、お陰様で何とか無事務める事ができほっとしています。飯田先生はじめ、スタッフの皆様にも心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。



### B ステージ 安倍眞壽美

舞台の進行役 3 年目の今年、新たなアナウンス原稿を渡されました。大地震対応の内容です。東日本大震災後の不安が残る中で「朗読の日」、この原稿を読まなくても済みます様にと祈っていましたが、果たして、地震は起こりました。舞台監督から、揺れが大きくなったら中断してお客様を誘導しますので、アナウンスの用意をくださいとの指示。しかし揺れは大したことなく、舞台の上の人は朗読に集中して気付かなかったか、何事もなかったように読み終わりました。よかったよかった。多くのお客様に楽しんでいただき無事終了、もしもに備える心構え、しっかり学習いたしました。



### C ステージ D ステージ 飯島晶子

自分の想いに添った作品の花が、美しく開いて、今年も朗読の日が終了いたしました。各人のお声を拝聴する度、それぞれの人生を垣間見せていただいているような気がして大変楽しいものがあります。司会はスタッフのみなさんの舞台転換のためのつなぎの時間、また会場のみなさまの朗読への導入となればと いつも文章と向き合いますが、邪魔にならずに、つとめられましたかどうか・・・華やかな舞台の裾の暗い小さな空間！実は私は そこが結構好き！（笑）声は、元気の素！と震災を通して切に感じました。また来年博品館で、お会いできますように！



### カメラマンの感想

#### 山口雄太郎

まず始めに、博品館劇場での大舞台を私の様な新人カメラマンに依頼して頂きありがとうございました。この場を借りて改めてお礼を申し上げます。この春に大学を卒業し、フリーのカメラマンとして活動し始めてから初めての大舞台となった博品館公演。私の今後の写真人生に繋がる大変重要な経験となりました。観客席の誰よりも近い所から皆さんの朗読を見つめ、息づかいや表情を感じながら撮影していると不思議と朗読作品の情景が頭に浮かんできました。また、観客の皆さんも朗読の世界に引き込まれている、一体感のある空気が劇場に流れていたことを感じました。簡素で人間味の乏しいインターネットでのコミュニケーションが盛んになっている時代だからこそ、朗読を通じて繋がり合える一体感や共感が生まれるのだと思いました。また皆さんの朗読が聞けるのを楽しみにしています。



## 活動報告

### 第 61 回八重洲朗読会 6 月 25 日 (土)



# 平成 23 年度通常総会議事録

日 時：平成 23 (2011) 年 6 月 28 日 (火) 午後 2 時～3 時  
場 所：港区赤坂区民センター 東京都港区赤坂 4-18-13 赤坂コミュニティーぶらざ内  
議 長： 城所ひとみ  
議事録署名人：早川とし子氏、田中邦子氏  
総会に先立ち、城所理事長より、先に開催された第 9 回「朗読の日」公演が、入場者数多数、成功裏に終了した旨報告され、関係者並びに会員のご尽力に対して感謝の意が表された。  
定刻に至り司会が開会を宣し、本日の総会出席者数は、正会員数 137 名 出席者数 92 名 (内当日出席者 14 名、委任状 78 名) により、総会は定数を満たしたので有効に成立した旨報告された。

## 議 題：

- 第 1 号議案 議長選出の件  
互選により城所ひとみ氏が議長に選出された。
- 第 2 号議案 議事録署名人選出の件  
議事録署名人として早川とし子氏および田中邦子氏が選出された。
- 第 3 号議案 定款変更の件 (総会資料 1 参照：配布済み)  
山田事務局長より、下記定款を変更したい旨提案され、全会一致で承認可決された。  
第 14 条 (任期等) 役員の任期の伸長規程がなく、役員の任期の終了時期と総会の開催時期とが一致しない場合の規程を新設
- 第 4 号議案 役員改選の件 (総会資料 1 参照：配布済み)  
山田事務局長より、下記役員改選が提案され、全会一致で承認可決された。田中久弘監事が辞任、伊澤逸平理事が理事を辞任し、監事就任
- 第 5 号議案 2010 (平成 22) 年度事業報告書並びに収支決算書承認の件 (総会資料 2 参照)  
山田事務局長より配布済み資料をもとに平成 22 年度収支決算報告がなされ、引き続き、田中監事より 5 月 20 日付け下記監査報告書を受領済であることが報告された。  
「私は、平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの第 10 回会計年度における会計監査を行い、次のとおり報告いたします。1. 監査の方法の概要会計監査について、会計帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて財務諸表及び収支計算書の正当性を検討致しました。2. 監査の結果、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録並びに収支計算書は、会計帳簿の記載と一致し、日本朗読文化協会の財政状態、正味財産増減及び収支の状況を正しく示しているものと認めます。」  
その後、2010 (平成 22) 年度事業報告書並びに収支決算書は全会一致で承認可決された。
- 第 6 号議案 2011 (平成 23) 年度事業計画案並びに収支予算案承認の件 (総会資料 3 参照)  
添付書類をもとに、事業計画及び収支予算について山田事務局長から説明がなされた。  
第 9 回「朗読の日」朗読教室  
第 6 回朗読コンクール  
平和への祈り  
およびその他事業、平成 23 年度収支予算  
平成 23 年度の収支予算は 72 千円の黒字予算となるが、東日本大震災の影響が大きく、予算を許さない収支予算であることが報告された。  
第 6 回朗読コンクールについて質疑応答の後、2011 (平成 23) 年度事業計画案並びに収支予算案は、全会一致で承認可決された。
- 議長より、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べられ閉会した。

上記のとおり通常総会の議事に相違無いことを証するため、ここに議長及び議事録署名人が記名・捺印する。

平成 23 年 6 月 28 日		
議長	城所ひとみ	印
議事録署名人	早川とし子	印
議事録署名人	田中邦子	印

※平成 23 年度事業計画にあります第 6 回朗読コンクールは 平成 24 年 10 月頃実施・延期になりました。

## イベント情報

### 声に出す平和への祈り

日時：平成 23 年 8 月 15 日 (月) 14:00 開演  
会場：港区立高輪区民センターホール・無料  
共催：港区・NPO 日本朗読文化協会

- ☆腹話術人形のあっちゃんと小谷孝子さんが話す広島原爆体験
- ☆港区立青山中学校有志による体験記『表参道が燃えた日』の朗読
- ☆泉宏さんの戦争前の青山と大空襲の日のお話
- ☆黒坂黒太郎さんの被爆エノキのコカリナ演奏
- ☆NPO 日本朗読文化協会有志による「無言館」戦没画学生の絵によせての朗読
- ☆《献読》

### 被災者支援チャリティ朗読会

開催日：平成 24 年 2 月 18 日 (土)  
会場：港区立赤坂区民センターホール  
☆朗読教室講師と会員によるチャリティ朗読会

## お知らせ

### 東日本大地震被災者支援義援金

244,391 円 (7 月 14 日現在)

『朗読の日』『八重洲朗読会』等続々被災者支援の輪が広がってきました。8 月に日本赤十字社経由被災者にお届けする予定です。

## 会員情報

- 2011 年 6 月 7 月下旬 3 名の方が入会されました。  
浅野怜子、宮尾壽里子、和田幸子
- ご寄附：岡田雅之様 (新潮社)、清田成子様 (着付師)、熊澤南水様に『朗読の日』公演会場においてご寄附いただきました。
- 事務局からのお知らせ  
8 月 17 日 (水)～19 日 (金) の 3 日間 事務局はお盆休みでクローズとなります。

## 編集後記

朗読ニュース制作スタッフの紹介をします。協会員の活動が一目でわかる掲示板は、事務局柳瀬さんのまとめ。締切期日を守ってください。広報委員の佐々木富紀さん折角かもめの活動取材したのに都合で次号の掲載に。校正で山村都さん参戦。博品館特集の写真は山口雄太郎さん、協会の様々な行事は田中邦子さん。まとめは山田事務局長。最後までお読みになりご感想お寄せください。  
(早川とし子)

朗読ニュース 2011 年夏号 (通巻 27 号) 発行日 2011 年 8 月 5 日  
発行 NPO 日本朗読文化協会 理事長 城所ひとみ  
〒107-0052 東京都港区赤坂 3-8-8 赤坂フローラルプラザビル 3F  
TEL: 03-3584-4451 FAX: 03-3584-4452  
e-mail: npo-rodoku@rodoku.org http://www.rodoku.org/



# 掲示板

会員の朗読会など活動情報

## <これまで>2011.6～2011.8

6月25日	河崎早春、山本暁子	「八重洲朗読会」	八重洲ブックセンター
6月26日	大谷智勢子	「菊池寛と芥川龍之介の世界」	サンポートホール高松 4F 第1ホール
6月25日	田中泰子	「光でつなごうホテル祭り」	宮城県オリザの森
7月	相原碧子	「1人朗読ステージ。-ミドリコ」	カフェサラ
7月2日	穴澤修子	「ほたると共に民話の夕べ」	郡山市・ほたる荘
7月9日	青木ひろこ	「木の実朗読会 vol.3」	栃木県総合文化センター
7月10日	穴澤修子	「教育育成会語り」	郡山市
7月23日	白田敦子、田中邦子、渡部玲子	「八重洲朗読会」	八重洲ブックセンター
7月23日	田中泰子	「木洩れ日朗読会 No.3」	西早稲田パークタワーマンション
7月24日	秋山雅子	「夏一夜・朗読の夕べ」	等覚院本堂（川崎市宮前区）
7月28日	田原順子	「惹き・語り・琵琶 ～田原順子～」	門前仲町・門仲天井ホール
7月29日	飯島晶子	「未来への伝言」	自由学園明日館
7月30日	飯島晶子	「未来への伝言」	練馬真言宗 円光院
7月30日	穴澤修子	「逢瀬ゆめくらぶ夏祭り」	郡山市
7月30日	青木ひろこ	「平泉“久遠の鐘”コンサート」	平泉文化遺産センターホール
8月3日	小川弘子、阿部義高	「ヒルズサロン朗読会 小泉八雲特集」	六本木メインクラブサロン
8月4日	田中泰子	「第四回落語と朗読の会」	浅草橋雪柳
8月6日	秋山雅子	「安野光雅展・朗読コンサート」	神奈川近代文学館

## <これから>2011.8～2011.12

8月10日	稲本由美子、佐々木富紀、津田千代子、 茂木英治、山本暁子、渡部玲子	「～今を語りたい この物語～ 浜田廣介の世界」	関交協ハーモニックホール
8月15日	港区共催	「声に出す平和への祈り」	高輪区民センター
8月16日	穴澤修子	「デコ屋敷伝統の里語り」	郡山市 デコ屋敷大黒屋
8月20日	田中泰子	「木洩れ日朗読会 No.4」	西早稲田パークタワーマンション
8月28日	穴澤修子	「夏語り一夜会」	郡山市
9月11日	穴澤修子	「朗読教育講演会」	群馬県尾島ホール
9月13～18日	河崎早春	第33回シアターX名作劇場「うす雪」	両国シアターX
9月19日	青木ひろこ	朗読会・ケーナと共に	宇都宮・ぎゅらりい あい
9月25日	飯島晶子	源氏物語 能と狂言「野宮」	矢来能楽堂
9月25日	秋山雅子	「源氏物語・朗読公演」	川崎市国際交流センター茶室
9月28日	加藤敬子	「HIROの語り×ハーブとシンセサイザーの響き」	横浜・山手ゲーテ座
9月30日	熊澤南水教室	「にごりえ」	一葉記念館
10月2日	河崎早春教室	Tea Time 朗読会	渋谷・カフェセピア
10月10日	青木ひろこ	アフタヌーン チャリティ「手に手をとって」	コンサートホール まつぼっくり
10月16日	田原順子	「糸遊び」	イワトホール
10月16日	秋山雅子	「朗読コンサート」	秦野市立図書館（神奈川県）
10月22日	田中泰子	「朗読サロン」	一葉記念館
10月23日	中村悦子、松森世津子、望月鏡子、 渡部玲子	「青山の昼下がり」	NHK青山荘
10月30日	穴澤修子	「古民家再生10周年記念公演」	郡山市
11月3日	秋山雅子	「雪女・朗読会」	澤乃井ギャラリー（青梅市）
11月27日	穴澤修子	「古からの贈り物公演」	大宜味村農村環境改善センター
11月29日	阿部俐奈、阿部義高、秋山道子、 海老原美雪、坪谷美穂子、 古内恵美子、宮崎弥生、村井佑子	朗読グループ「オリオン」 第7回リサイタルホテル	銀座等ラフィナート
11月30日	渡部玲子	「ものがたり図絵 ～室町～」	東京建物八重洲ホール
12月7日	田中泰子	「朗読ふたいろ」	中野芸能小劇場
12月10日	大谷智勢子	「朗読を楽しみましょう」	ロイヤルパークホテル（シルクルーム）
12月17日	坂田千鶴・小林道子	「走れメロス・小さな反戦の詩」	コール田無多目的ホール
12月18日	秋山雅子	「演劇フェスティバル」	川崎市多摩市民館

※次回朗読ニュースに、朗読会などの活動状況「掲示板」への掲載をご希望の方は

10月14日（金）までに事務局へメールまたはFAXにてご連絡ください。

対象期間： 2011年9月1日～2012年3月31日

# 瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」



## 源氏物語 上原まり

瀬戸内寂聴訳

千年前の王朝の世界へ誘います

- ◆ 空蟬・夕顔 KICG5070
- ◆ 明石・松風・薄雲 KICG5071
- ◆ 若紫(上・下) KICG5072
- ◆ 紅葉賀・花宴 KICG5073
- ◆ 葵(上・下) KICG5074
- ◆ 玉鬘(上・下) KICG5075



好評発売中

CD全6タイトル  
定価・各2,000円(税込)



## 源氏物語

瀬戸内寂聴訳

心と心が響きあう朗読の魅力

- 朗読NPO日本朗読文化協会会員  
宮岡弥生・秋山雅子・岩瀬弥生子  
福田雅世・藤原直子・安部真寿美  
坂本有子・加藤敬子・松島翔
- (お題 瀬戸内寂聴)
- ① 桐壺 ① 末摘花
  - ② 藤壺 ② 朧月夜
  - ③ 空蟬 ③ 六条の御息所
  - ④ 夕顔 ④ 明石
  - ⑤ 若紫 ⑤ 源氏物語の魅力

好評発売中

KICG-5068~69  
CD2枚組  
定価3,000円(税込)

〈第42回〉日本レコード大賞[企画賞]受賞作品!

## 昔話ふるさとへの旅

21世紀へつなげたい「ふるさとの昔話」。  
全国47都道府県を地元の言葉で現地録音。

全47タイトル  
好評発売中  
定価 ¥2,000(税込)

話かく、届く、帰る。優しく運ばれてくれる「ふるさと」が、ほら、あふれています。



(CD全47タイトル) KICG-3181~3227 ジャケット表紙絵: 鈴木ひとみ

市原悦子さんのナレーションで始まる「昔話」。

7年の歳月をかけて現地の語り手によって、生の声を現地収録いたしました。貴重な伝承文化遺産である「昔話」は、大人や子供達にとって大切な「心のふるさと」です。

7年の歳月をかけて現地で収録した全国47都道府県の「ふるさとの昔話」の数々。かつて「昔話」は、子供達への楽しみや教訓、日常生活意識を反映しながら語られてきましたが、情報文化の発達した今日、「昔話」は大変貴重な日本の伝承文化遺産となっています。このCDでは全国のそれぞれの地域に昔から伝わる「昔話」を中心に、現地の語り手によって地元の言葉で現地収録しました。大人や子供達にとっていつまでも「心のふるさと」として、今後私達の生活の中で育まれていきますことを、心から願っています。

美しい  
日本語

全65タイトル好評発売中!



美しいことばと豊かな心

Roudoku Series

## 朗読CDシリーズ心の本棚

[第一弾] [第二弾]

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込) CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

[第三弾] 日本の詩歌

CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)

[第四弾] 名作を聴く

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込) 2枚組各¥3,500円(税込)

[第五弾] 日本人のこころと品格

CD全10タイトル 各¥2,000円(税込)

詳しい資料をご希望の方は キングレコード株式会社 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 ストラテジックマーケティング本部 制作第二グループ 03-3945-2119

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店で求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。

●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。

フリーダイヤル

0120-340-670

インターネット

<http://www.kingrecords-eshop.jp> (キングレコード・イー・ショップ)

FAX

03-3945-9086

ハガキ

〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 キングレコード(株)内キングダイレクトアクセス行



KING RECORDS

キングレコードの情報は

<http://www.kingrecords.co.jp>

oh/amaTV